

YOICHI GREEN PARK

～**緑**・森・人を育む空間づくり～

(概要版)

【余市町公共施設利活用に係る官民連携業務】

提案事業者：株式会社ワンテーブル

提案事業の概要

円山公園 地域交流促進事業

【民間受託事業】
提案事業者の実績・ノウハウを活用した既存施設管理・運営業務

【民間提案事業】
提案事業者の実績・ノウハウを活用した新たな魅力づくりの提案

- 施設設置目的等に基づく町民利便性の更なる向上
- ウィズコロナ・アフターコロナといった社会情勢の変化に対応した施設運営や新たな取組み
- 地域おこし協力隊・地域おこし企業人といった人材資源の流入による起業家育成支援と関係人口増加
- 福祉事業所との運営連携による社会参画拡大と就労支援機会の実現と新たな賑わいづくり
- 国の交付金や補助金等を活用したハード（施設）ソフト（事業）のアップデートの検討

- 1.円山公園・ふれあい交流施設管理業務
- 2.農村活性化センター（市民農園）管理業務
- 3.施設利用効果促進事業
施設利用効果促進事業
（各種交付金・特別交付金・補助金等の活用検討）
*円滑な管理業務の受託、効果的な提案事業の実施のための体制構築、公園空間の利便性向上の為に美観整備など、提案実施の基礎となる取組み

- 4.子ども自然体験ワークショップの発信
- 5.果物・地域食材を活用した新たな観光名産づくり
- 6.賑わい集客地域イベント・広報の実施
- 7.公園を活用したBBQ・キャンプエリア等の運営
- 8.各種、特別交付税を活用した地域の人材活用の提案

提案事業者：株式会社ワンテーブル会社概要

－ 概要 －

- 【会社名】株式会社ワンテーブル（英文表記）ONETABLE Inc.
- 【代表者】代表取締役 島田 昌幸
- 【資本金】14,750,000円
- 【資本準備金】310,750,000円
- 【その他資本剰余金】422,998,482円
- 【設立年月日】2016年11月11日
- 【本社】〒985-0874 宮城県多賀城市八幡字一本柳117-8
[TEL] 022-355-6696 [FAX] 022-355-6695
- 【社員数】30人
- 【外部主要株主】シップヘルスケアホールディングス(株)、カタギリ・コーポレーション(株)
(株)読売新聞東京本社、(株)内田洋行、(株)上田商会、(株)興信、
(株)チャレンジ・ドファーム、(株)BELL・ホールディングス(株)、(株)マグネット
稲畑産業(株)、(株)FONT、(医) オレンジ、(株)ローカルファースト研究所
(株)RDS、(株)hope for、(株)メイクアップ、(株)アップルファーム
(株)make sense
- 【事業内容】地域・防災に係る各種企画コンサルティング
防災公共サービスのソリューション事業
- 【沿革】2016年11月 設立
2017年12月 シチノリゾート開発プロデュース
2018年 4月 東京ストロベリーパーク 企画・業態開発
2018年 8月 JAXAとパートナーシップ協定を締結
2019年 5月 本社工場竣工
2019年 8月 「LIFE STOCK」出荷開始
2020年9月 モリンガクレンジ販売開始
2021年4月 WATARI TRIPLE C PROJECT開始

OUR VISION



つくる力と、守る力で、命を豊かにする。

真の豊かさは、人間本来の生き方や食文化、地域の風土、人と人の関わりの中で育まれる。

私たちは、その豊かさが存在し続ける未来のために、あらゆる人、モノ、コトをひとつにつなぐ。

そして、社会に新しい仕組みと、いかなる状況でも安心できる防災産業を創出し発展させていく。

被災地から未来を豊かにしていく

ワンテーブルの拠点宮城県は、東日本大震災で多くのものを失い、これからの後世に何を伝え、何を残していくかが大きく問われています。

最も大事にしなくてはならないもの、それは、大切な尊い命です。失ってはじめて気づく、当たり前だった豊かな日常。戦争を知らない世代が初めて経験した「ひもじい」思い。大事な命をいかにして守り、伝え、創造していくかが私たちの使命です。

大震災は地域コミュニティが疲弊している現状や、水なしで備蓄食料を食べることができない事実、命を守るための非常用発電が点検されていなかったこと。現代社会の見えていなかった問題を浮き彫りにしました。

私たちはこの経験から、命を豊かにするための新しい事業や産業を創出し、創造的な地域づくりに貢献していきます。そして、被災地である宮城から上場することを目指し、日本国内のみならず世界へ力強い復興の発信と、現地で奮闘する人々に希望を与えていきたいと考えています。